



広報

まわだい

2003

15

No. 522

平成15年5月15日

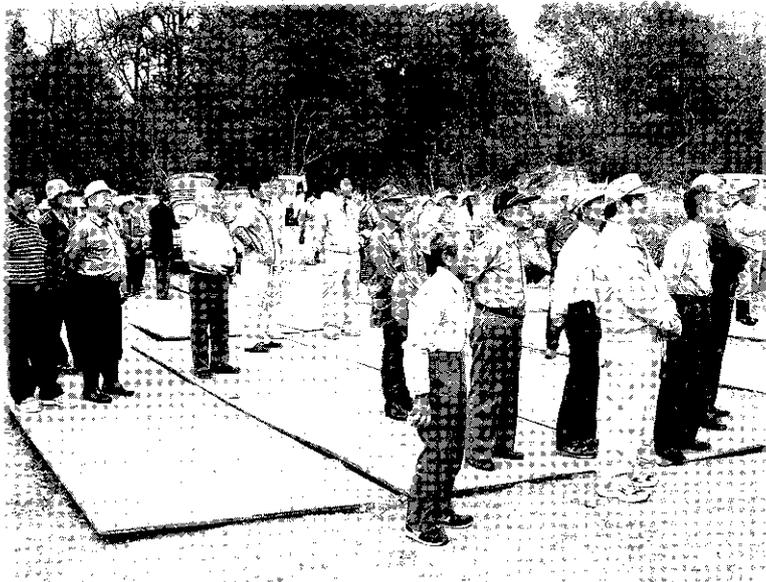
地域の歴史アートで表現

蒲生 ぶなが池公園 母なる木植樹祭



造形作家の保科豊巳さん

若葉まぶしい4月29日、蒲生ぶなが池公園で行われた植樹祭。この催しは大地の芸術祭のポケットパーク整備事業として行われたものです。ポケットパークの作者である造形作家の保科豊巳さんとともに蒲生集落のみなさん約60人が植樹を祝いました。(作品解説7ページ)



植樹を見守る蒲生集落のみなさん



高さ5mのコンクリートの台に
ヤマボウシとブナを植樹

主な内容

- 新しい町議会議員の紹介……………②
- 戸籍がコンピュータ化されます……………③
- 郷土芸能伝習施設「けやき」……………④～⑤
- 合併任意協議会／里創プラン通信……………⑥～⑦
- 松寿大学開講／松代病院……………⑧～⑨
- 東京発／松代の自然／交流ひろば……………⑩～⑪
- 公民館活動のお知らせ／住民課からのお知らせ……………⑫～⑬
- 文芸／お知らせ／町の行事予定ほか……………⑭～⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1

TEL 02559-7-2220

FAX 02559-7-2526・7-2300

URL 松代町 <http://www.town.matsudai.niigata.jp/>

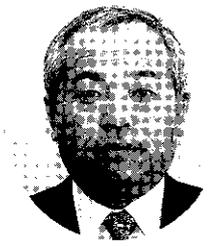
松代観光協会 <http://www.echigo-matsudai.com/>

“いいまちづくり”に向け 新たな町議会議員 14議席決まる

投票率は低下傾向91.53%

新議員の紹介

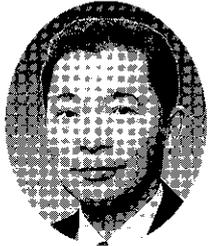
(敬称略) カッコ数字は年齢・丸数字は議員期数、議員役職および各常任委員を掲載。総文Ⅱ総務文教常任委員、産・厚Ⅱ産業・厚生常任委員、議運Ⅱ議会運営委員会)
(議長・副議長のほかは届出順)



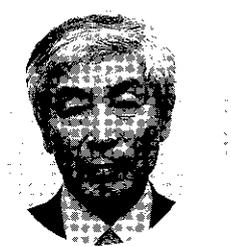
若井 君男(51)④
副議長
総・文



小堺 清司(59)⑤
議長



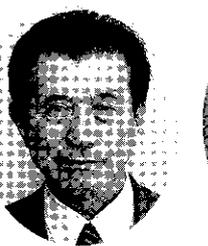
山本 耕一(56)③
総・文委員長



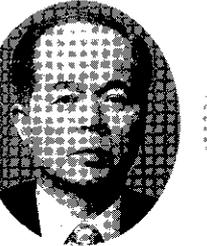
小堺 正利(63)②
産・厚



柳 幸雄(62)⑩
総・文副委員長
議運副委員長



柳 明(71)③
産・厚委員長
議運



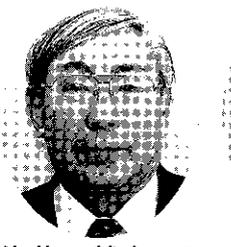
小野嶋哲雄(54)④
産・厚
議運



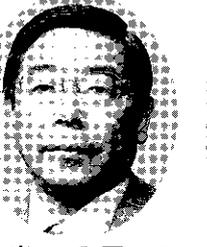
山賀 子平(58)②
総・文



高橋 吉治(72)③
産・厚



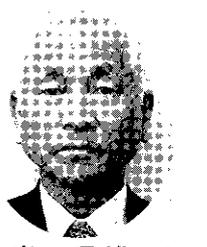
佐藤 栄市(65)②
総・文



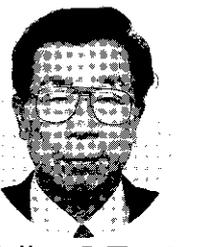
山岸 公男(53)②
総・文



高橋 勝美(47)③
総・文
議運



山岸 重雄(65)②
産・厚副委員長



佐藤 公男(67)③
産・厚
議運委員長

4月27日投・開票

松代町議会議員一般選挙得票結果

小堺 清司	当選	463	票
山本 耕一	当選	295	票
小野嶋哲雄	当選	266	票
山岸 重雄	当選	236.129	票
佐藤 栄市	当選	232.577	票
若井 君男	当選	218	票
柳 明	当選	212	票
山賀 子平	当選	209	票
山岸 公男	当選	181.870	票
小堺 正利	当選	179	票
高橋 勝美	当選	177	票
佐藤 公男	当選	170.422	票
柳 幸雄	当選	153	票
高橋 吉治	当選	153	票
本柳 彰造	次点	135	票

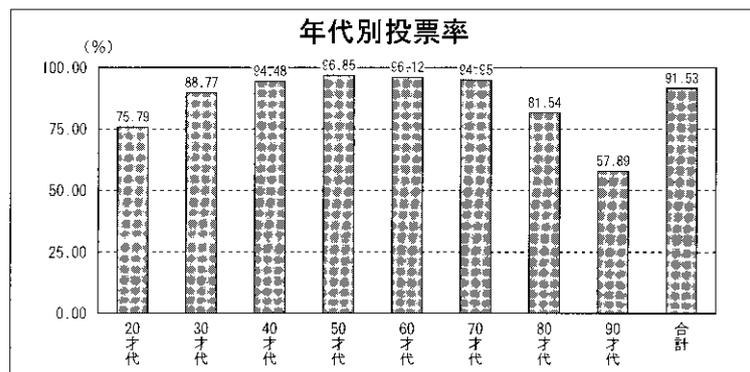
選挙当日有権者数 3,611人
投票者数 3,305人(投票率91.53%)

松代町の議員定数は、昨年6月に制定した条例により、今回の町議会の選挙から、今までより2議席減となる14議席となっています。これに対し1人超過となる15人が立候補を届出し、告示日の4月22日から選挙戦を展開しました。

(結果は左表参照)

町民にとって最も身近な選挙だけに、他の国・県選挙に比べ投票率は高いものの、選挙日前日までの不在者投票(320人)を含めても91.53%と前回より約4%低い投票率となりました。

年代別では、全国的な傾向にも表われているように、20才代の若年者と身体の不



自由な高齢者の棄権が目立っています。

— 早い手続きで より見やすい証明書に —

**6月16日
スタート**

松代町に本籍がある方の 戸籍事務が コンピュータ化されます

現在の戸籍事務は紙に記載された戸籍原本をもとに行われています。この原本に戸籍の異動を記載し、コピーして証明書を発行しています。事務処理がほとんど手作業であったため、多くの時間と手間が必要とされてきました。

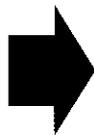
これが、コンピュータ化されることで、より早くより正確に戸籍をつくり、それぞれの証明書が発行できるようになります。

証明書の様式が変わります

証明書の様式が、B4版の縦書からA4版の横書になります。記載内容も項目別になり、見やすく分かりやすくなります。

(旧) 戸籍謄本

昭和45年5月1日給付の戸籍謄本									
新潟県東蒲原郡松代町松代839番 松代太郎									
戸籍事項 戸籍改製									
昭和45年6月14日 平成5年6月14日 平成5年法律第51号附則第2条第1項による改製									
戸籍に記載されている者									
【氏名】 太郎 【配偶者区分】 夫									
【出生年月日】 昭和38年4月8日									
【出生地】 松代 太郎									
【母】 松代花子									
【続柄】 長男									
身分事項 男 生									
【出生日】 昭和38年4月8日									
【出生地】 新潟県東蒲原郡松代町									
【婚姻日】 昭和38年4月13日									
【婚姻地】 夫									
婚姻									
【婚姻日】 平成元年8月30日									
【配偶者氏名】 新妻花子									
【従前戸籍】 新潟県東蒲原郡松代町松代839番 松代太郎									
戸籍に記載されている者									
【氏名】 花子 【配偶者区分】 妻									
【出生年月日】 昭和40年3月3日									
【出生地】 新潟県 新潟市									
【母】 新妻白鳥									
【続柄】 長女									
身分事項 女 生									
【出生日】 昭和40年3月3日									
【出生地】 新潟県長岡市									
【婚姻日】 昭和41年3月8日									
【婚姻地】 夫									
婚姻									
【婚姻日】 平成元年8月30日									
【配偶者氏名】 松代太郎									
【従前戸籍】 新潟県字長岡市津田1丁目1番 新妻太郎									



(新) 全部事項証明書

新新潟県東蒲原郡松代町松代839番	
氏名	松代 太郎
戸籍事項 戸籍改製	【改製日】 平成5年6月14日 【改製理由】 平成5年法律第51号附則第2条第1項による改製
戸籍に記載されている者	【氏名】 太郎 【配偶者区分】 夫 【出生年月日】 昭和38年4月8日 【出生地】 松代 太郎 【母】 松代花子 【続柄】 長男
身分事項 男 生	【出生日】 昭和38年4月8日 【出生地】 新潟県東蒲原郡松代町 【婚姻日】 昭和38年4月13日 【婚姻地】 夫
婚姻	【婚姻日】 平成元年8月30日 【配偶者氏名】 新妻花子 【従前戸籍】 新潟県東蒲原郡松代町松代839番 松代太郎
戸籍に記載されている者	【氏名】 花子 【配偶者区分】 妻 【出生年月日】 昭和40年3月3日 【出生地】 新潟県 新潟市 【母】 新妻白鳥 【続柄】 長女
身分事項 女 生	【出生日】 昭和40年3月3日 【出生地】 新潟県長岡市 【婚姻日】 昭和41年3月8日 【婚姻地】 夫
婚姻	【婚姻日】 平成元年8月30日 【配偶者氏名】 松代太郎 【従前戸籍】 新潟県字長岡市津田1丁目1番 新妻太郎

偽造防止用紙を使用し、証明印も電子印になります。

証明書の名称が変わります

- 「戸籍謄本」 → 「全部事項証明書」
- 「戸籍抄本」 → 「個人事項証明書」
- ※ 交付手数料は変わりません

現在の戸籍は保存されます

コンピュータ化後、従来の戸籍原本は、「平成改製原戸籍」という名称で、100年間保存されます。

コンピュータ化後の戸籍では、従来の戸籍に記載されていた離婚などの一部の事項や、婚姻や死亡などで既に除籍されている方に関する事項が記載されない場合があります。これらの事項が必要な方は、「平成改製原戸籍」をご請求ください。

お知らせ

コンピュータ化後の戸籍の文字は、常用漢字、人名漢字、その他漢和辞典に載っている文字で記録されます。

現在の戸籍に記載されている文字が、コンピュータ化の際に使用できない文字で記載されている場合は、使用できる文字に置き換えて記載します。

該当する方には、5月中旬にお知らせをお送りしますので、ご確認ください。

(これは、氏名の変更となるものではありません。)

(例) 現在の記載 コンピュータ化後

廣 藏 博 藤 廣 藏 博 藤

廣 藏 博 藤 廣 藏 博 藤

廣 藏 博 藤 廣 藏 博 藤

↓ ↓ ↓ ↓

廣 藏 博 藤 廣 藏 博 藤

など

5月25日にオープンする郷土芸能伝習施設を紹介します

松芋の山に響け 水の音 太鼓の音



工房の中に紙をすく水を打つ音が響く

地域の伝統を将来にわたって育んでいこうと若者たちが立ち上がった。

昨年12月に国の補助を受けて完成した郷土芸能伝習施設「けやき」。

ここは、松芋太鼓の修練道場として、また現在は途絶えたが、かつては地域の産業として根ざした「伊沢和紙」の紙すき工房として、地域の活力を生む場となる。



原動力の松芋太鼓

イベントや芸能会でおなじみの「松芋太鼓」。幼児から高校生まで一糸乱れぬバチさばきは見ているものを魅了させる。

松芋太鼓は、いつの頃からか松芋神社や犬伏城山の祭礼で叩かれていたという。現在は郷土芸能の一つとして、またその勇壮さが人気を呼んで、町内外のあちこちで年20回程度の公演をこなす。

松芋太鼓の活動は、犬伏集落の若者が集まる「けやきの会」（会長 柳一則さん）が中心となって行い、すでに25年が経つ。地域の子どもたち23人とこの伝統芸能を現在に伝えている。

習いたての頃は、手のマメが破れ泣きながら叩く子もいたというが、練習を重ねるうちにマメもかたまり、拍子も揃ってくる。

この幼い頃から持つ郷土への思いが、この地域の原動力になっている。

時代をつなぎ合わせた

小学校の取組

子どもたちの通う孟地小学校で、平成2年に伊沢和紙の紙すきをはじめた。「郷土を愛する心を育てる指導」の一環としてである。

昭和30年代後半に、この地域で産業としての紙すきは途絶えた。現在、当時の伊沢和紙の紙すきを知るのは佐藤勇吉さん（90歳・孟地）一人となった。

佐藤さんは、この地元の小学校の取組に指導役として

紙すきをしていた頃を振り返る佐藤さん



で買って出た。

紙の原料となる楮（こうぞ）などの調達や、すき船・竹簾など道具の選定まですべて一からのスタートとなった。一通り揃うと、やがて校内の一室で紙をすく水を打つ音が響いた。年月は経っても、長い間培った技術を佐藤さんの腕は忘れていなかった。

伊沢和紙の大きさは一尺二分×一尺四寸（温古の桀）の記録）が規定だ。このサイズから卒業証書の作成に期待が膨らんだ。今も、冷たい水に手を赤らめながら、

孟地小の児童はたった一枚の自分だけの卒業証書に思い出を残している。

伊沢和紙は、信州内山和紙の技術が伝えられたという。伊沢和紙は、丈夫さが売りだった。かつては京都で西陣織物の名札用のタグとして使われていたこともある。糊落として川で水洗いされるとき、染物と一緒に水にさらしても破れなかったという。近年では、小千谷や十日町の反物の畳紙(た



自分だけの卒業証書をつく
孟地小6年生たち



とうがみ)に使われていた。何度包み直してもほこりが出ない、そんな丈夫さが伊沢和紙の名を馳せた。その技術は、やがて高柳門出、小国と渋海川を下りながら伝えられ、現在でも伊沢和紙の名で息づいている。

30世紀に残す和紙

高柳町の小林康生さんも、現在、門出で紙すきをする唯一の紙屋となった。

「門出和紙のルーツがここにある。伊沢和紙に敬意を表しますよ」。何のノウハウもない伊沢和紙上房の設立に、逐一指導を重ねた小林さんの、惜しみない情熱がそそぎ込まれる。

「和紙は、生紙(きがみ)なんです。自分ひとりで作るものではなく、自分と自然の合作です」。そんな小林さんの言葉が、けやきの会のメンバーを楮畑へと足を運ばせる。

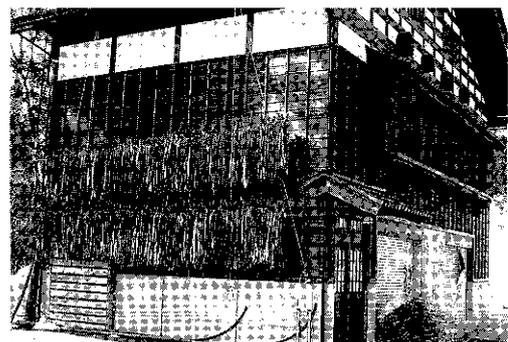
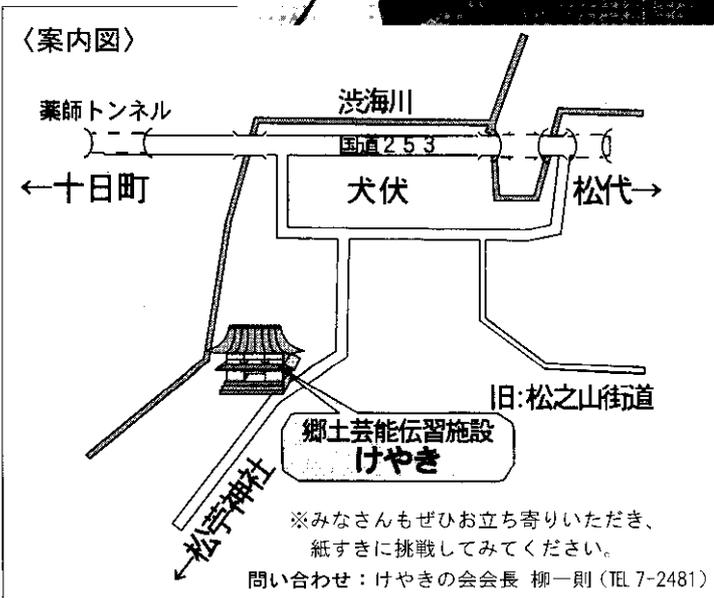
会が栽培する楮畑は現在20[㍓]。植栽から芽欠き、追肥と育てるまでに手間もかかるが、まだまだ足りない。秋口に刈り取りを済ますと、紙すきまでの工程は冬場の仕事になる。火の気のない工房で会員たちはひたすらに紙をすく。地



楮の繊維状態を指導する小林さん

道な作業だ。「30世紀に残す和紙」。小林さんの持論が会員たちに希望を与える。

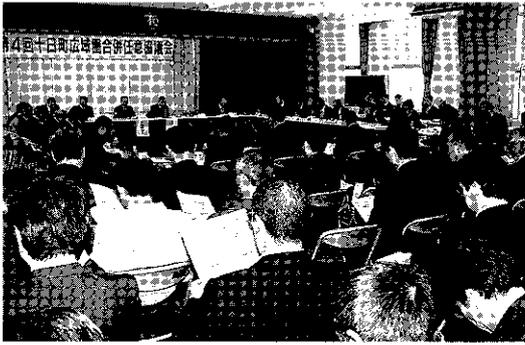
「たくさん伊沢和紙を世に出していきたいです。そして一般の人たちからも紙すきを体験してもらいながら、伊沢和紙の名を広めていきたいです」。会長の柳さんの言葉に力がこもる。夢多き会員たちの思いに乗せ、和紙をすく水の音と松茸太鼓の音が、爽快な調



べとになって松茸の山麓にこだましていくだろう。

第4回十日町広域圏 合併任意協議会

(開催日 4月18日(金)
会場 松代町総合センター)



第4回目となる協議会は、
関谷達治町長を議長に、松
代町で開催されました。
この日の協議会では、三
つの報告案件があげられま
した。

新市のまちづくりに関するアンケート調査

実施期間：3月10日～20日
調査対象：広域5市町村から無作為に抽出した
16歳以上の人3,000人
回答数：1,505人(回答率50.2%)

＜アンケートでお聞きしたこと＞

- 問1. 現在、あなたが住む町の満足度。
- 問2. 5市町村の合併への不安に思うこと。
- 問3. 合併するとしたらどのような地域になってほしいか。
- 問4. 合併するとしたら何を優先的に取り組んでほしいか。
- 問5. 5市町村の合併に期待する効果。
- 問6. その他、合併への意見、要望。

このアンケート結果については、最終集計がすみ
しだい「合併だより」でお知らせしま
す。また、役場総務課窓口でも公開し
ていますので、どうぞご覧ください。



美濃和 英委員

町市』の名称はシ
ドで残していただ
きたい」との意見
割合からも『十日
町市』の名称はシ
ドで残していただ
きたい」との意見

今後協議会を重ねるにつ
れ、重要な議題の審議が目
白押しとなる。住民の皆さ
んも他人ごとではないこの
協議会の傍聴に出かけてみ
ませんか。



高橋 芳平委員

新市の名称の行方は…

この日の協議会で物議を
かもししたのは「新市の名称
選定について」である。

初っぱな切り出した十日
町市の委員さんから「住民
が合併に参加するという意
識喚起のため公募やアンケ
ー

が出された。それに対し松
代町の委員さんなどから「固
有名詞を挙げるのは時期尚
早だ!」「数の論理で話すこ
とではない!」「新市の名称
によっては合併離脱もじさ
ないこともある」など猛反
発する意見が飛び交った。

報告案件1

新市のまちづくりアンケート の集計結果について

新市の将来構想の素案を
作るにあたり、住民の皆さ
んの合併に対する意見や要
望をお聞きするアンケート
調査を行いました。その集
計速報が報告されました。



石野 英二委員

報告案件2

① 事務事業調整

結果について

合併に伴う、現在の各
市町村間の事務事業につ
いて調整を行うものうち、
幹事会にて協議された五つ
の事業について報告があ
りました。

- 広報・広聴関係事業
- 防災関係事業
- 交通関係事業
- 監査委員関係事業
- 都市計画関係事業



小塚 清司委員

② 新市の名 称選定に ついて

新市の名
称選定について委員に意見
を求め、今後の選定の進め
かたや決定時期などにつ
いて話し合いが行われました。
その結果、今後幹事会の
なかで進めかたを検討す
ることになりました。

第5回十日町広域圏合併 任意協議会開催のお知らせ

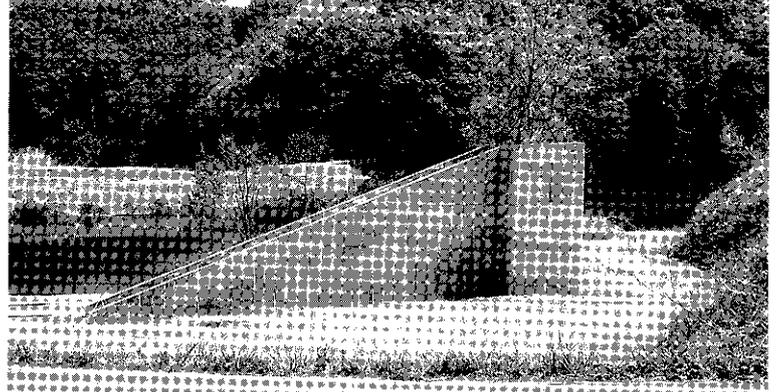
日時：5月28日(水)午後2時～
会場：松之山町自然休養村センター
議案：事務事業調整の協議および幹
事会での決定事項の報告

報告案件3

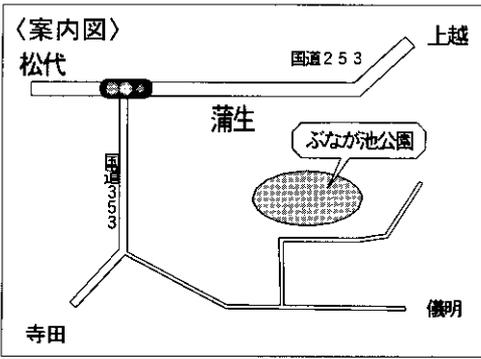
第5回協議会の 開催日程などについて

心やすらぐ憩いの空間

蒲生ぶなが池公園ポケットパーク



このポケットパークは、池の周辺一体で「ぶなが池公園物語」を創作しようというプロジェクトです。物語のテーマは「天に降るMother's tree(マザーズ・ツリー＝母なる木)の空中庭園」。高さ5層の台の上に植えられたヤマボウシとブナの木は、池周辺が開墾される前に、これらの木々が植生していたと思われる丘の高さを、空中庭園とし



ら空中庭園までの階段を上ってみてください。

て表現していません。

「地域の昔の記憶を再生したい」と話す、作者の保科豊巳さん(造形作家、東京芸大助教授)は、これから大学生たちと地域にちなんだ幾つかの作品を展示して、この物語を完成させていきます。緑に包まれた閑静な池のほとり、地域の歴史を体感しながら

連載

かまぼこ型倉庫再発見5(美術家・小沢剛)

かまぼこ型倉庫は、完璧な形だ。いっさいの無駄がなく、誰にも媚びてはいない。だから美しい。

雪中隧道編

三郎は、四本目のマッチで、ようやく提灯のロウソクに火をつけることができた。湿気と手のかじかみでなかなかうまくつけることができなかつたのだ。

ここは犬伏と田沢を結ぶ雪中隧道の入り口だ。このころ、暗いトンネル内には、明かりの電灯がまだ入っていない。

代わりに、両方の入り口に提灯とマッチが置いてある。三郎は伊沢小学校に通う六年生。

今日は、親の言いつけで、となり集落までお使いをしてきたところだ。

トンネルができるまで、多くの人が川沿いの道を歩き雪崩に遭い、川に落とされ、命を落としている。それでも、郵便物や食料品を運ぶため命がけて人々は往來していた。

そして、六年もの苦勞の末、このトンネルが完成している。

「おっかねえな」。まぶしい銀世界から雪のない暗闇に入る時に、少し抵抗を感じるの

は、子供でなくても大人でも同じことだろう。提灯の明かりでできる不気味な影は自分の姿だと分かっている。反響する音が自分の足音と分かっている。暗闇にひそむ魔物の仕業に思えて仕方がない。

ふと、トンネルを避けて川沿いの危険な道から行こうと、思ったが、後で親や先生から叱られるのは目に見えていた。

また、自分の力ではあそこを通るのは不可能だということも分かっていた。後から不気味な音が出た。それと同時になぜか

提灯の火が消えた。言うまでもなく三郎は出口めがけて走り出した。

三郎がしょんべんをちび



昭和30年代末頃の雪中ずい道。積雪を考慮してか、車道より高い位置に入口がある。写真提供：鈴木益蔵さん

らせて、家に帰ったのは、昭和三十年代の中頃のことだった。

田沢トンネルができるまで二十年以上待たねばならない。

それまでの冬の大切な生活幹線であった。現在は訪れる人も無く、荒れ放題であるが、もったいないと思うのは筆者だけだろうか？ 年間の気温が安定している「優れた倉庫」として再利用できる可能性があると思われる。また、県内各所に埋もれつつある隧道巡りなどと言ふ観光企画はどうだろうか？ 地味かな？ 次回、ほくほく線編、乞うご期待！

取材協力：鈴木益蔵さん、柳武さん、村山達三さん

参考文献：松代町史、「いろり10号(松寿大学発行)」、孟地・若月康平さん筆「田沢雪中人道トンネル」

わたしたちの先生

今回は、新たに転入された先生を紹介します。
(カッコ内は、前任教名)

松代小学校

- 江口 明 校長
(安田町寺社小)
- 田村 京子 教諭
(津南町芦ヶ崎小)
- 橋爪 智哲 教諭
(長岡市上川西小)
- 大橋 美紀 教諭
(糸魚川市糸魚川東小)
- 樋口 邦幸 主査
(大島村大島小)
- 松井夫佐子 校長
(佐渡・二宮小)
- 片桐 智美 教諭
(村上市村上南小)
- 鈴木千架子 事務員
(奴奈川小)
- 関谷 利良 校長
(佐渡郡相川町高千小)

派遣社会教育主事

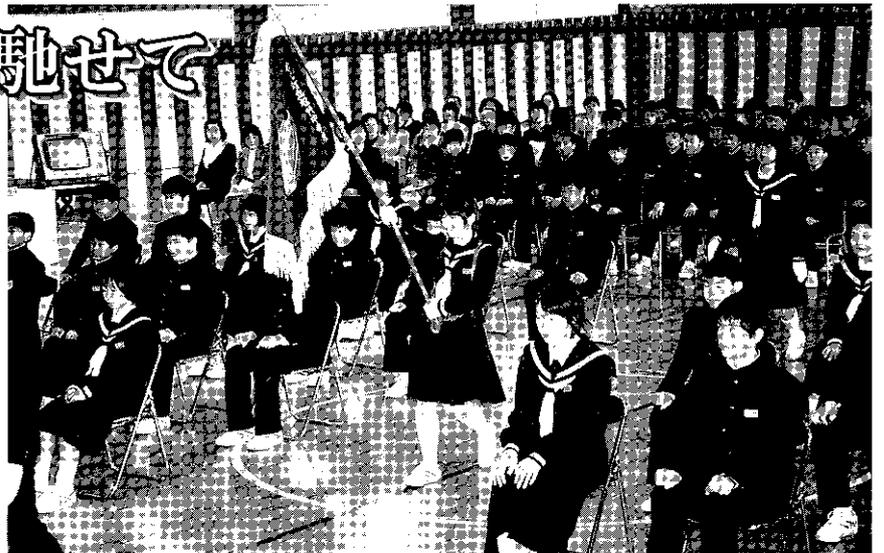
- 上原 義博 教諭
(妙高高原町妙高北小)
- 藤田 敬子 教諭
(飯山市戸狩小)
- 平石 健司 主事
(上越市城東中)

松代中学校

- 金子 禎人 教諭
(浦川原村中保倉小)
- 西條 正人 教諭
(上越市城北中)
- 山本 優子 教諭
(上越市雄志中)
- 井上 貴博 講師
小菅 基彦 講師
増田 祥世 講師
- 松代高等学校
小庄司一憲 校長
(県立青少年研修センター所長)
- 本田 雄二 教頭
(長岡市長岡高)
- 早川 靖 教諭
(小出町小出高)
- 八木 貴子 教諭
(新採用)
- 小林喜久治 講師
山崎 健太 講師
清水 孝 講師
富澤可奈子 講師

希望と栄光に夢馳せて

松代中学校入学式、恒例的一幕。生徒会正・副会長による校旗登壇。旗手を努めたのは会長佐藤愛さん、副会長五十嵐太博さん、佐藤杏美さん。バックには吹奏楽部演奏の行進曲「威風堂々(作曲E・エルガー)」が流れる。



平成15年度松寿大学開講



松代町の生涯学習の原点とも言うべき松寿大学の開講式が4月24日、総合センターで開催されました。

今年も、実用書道や樹脂粘土など6つの専門講座に町内の高齢者178名が集います。

松寿大学へのご寄付

ありがとうございます。

開講式に先立ち、松寿大学にご寄付いただいた方に感謝状が贈呈されました。

松寿大学の活動に利用させていただきます。

〈ご寄付いただいた方〉

牧田嘉正さん(東京松代会会長)

10万円

西潟トシさん(故西潟平司副学長の妻)

10万円

若井貞二さん

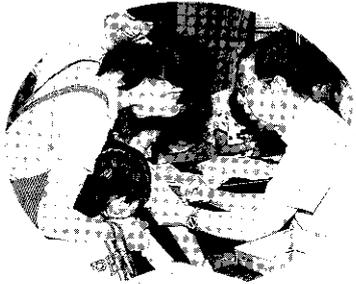
3万円

「いろり」第23号 5月20日発行

松寿大学発行の文集「いろり」第23号が5月20日に発行となります。松寿大学受講生をはじめ、東京松代会員のみならず八十名からご寄稿いただいています。ご希望の方は、総合センター内生涯学習課までお申し込みください。

(一冊二三〇〇円)

善意をありがとう



温なお人柄が偲べれます

生前、力さんが話していた「私は町のために役に立てて幸せでしたよ」その言葉が思いおこされます。ご寄付、ありがとうございました。

昨年12月にお亡くなりになった故関谷力氏の遺志をついで、「町の福祉・医療の発展に役立てください」と奥さんの関谷ノブさんから、松代町社会福祉協議会(会長 関谷町長)に百万円の寄付をいただきました。
昨年3月の大正医院閉院まで生涯に渡り、町の医療から学校教育にいたるまで、幅広くご尽力いただいた関谷力さん。その温厚な人柄と信頼で私たち町民の幾多の支えになってくださいました。

故・関谷力氏(大正医院)の
尊い志を生かします



関谷ノブさんから関谷町長に寄付が手渡されました



成人おめでとう

5月3日：松代町成人式〈総合センター〉



地元密着の医療を目指して。
内科医 長沢芳哉さん

県立松代病院
内科医師が1名増員に
なりました

「医療は早期発見・早期治療も然ることながら、予防することが大切なんです。心臓病や糖尿病など生活習慣病が増えている現在で、普段の生活を見直すことが予防の第一歩と話す長沢さん。
「気軽に話し合えることが患者さんを中心とした地元密着型の医療だと思っています」と普段の診療に加え、健康相談にも積極的に取り組んでいきたいと新任の抱負を語ります。長沢さんは新井市出身。「松代はスキー場が近くにあるから冬が楽しみです」と多忙の傍ら、休日のスノーボードに期待が膨らみます。
4月から松代病院では、内科医三名体制で日々の診察を行っています。午後の診察も行っており、患者さんの待ち時間解消に努めていますので、どうぞご利用ください。



元気もらう 松代冬の陣

佐藤 嘉夫

横浜市在住

(室野・ワキ)

「ねら来たかあ、たっしよだっけかい。よってかねかエー」と会場に着くと入口で甘酒のもてなし、そして軒を運ねた「食いだおれ横丁」なつかしい顔、顔。笑顔で出むかえられ、皆んな「じゃあ、一杯よばれるか！」雑煮とおしるこ、ぜんまいのからしあえ、いもがらの酢のもの、ニシン大根、シヨウユの実、キンピラなど田舎料理が沢山あってどれを食べても一パック百円也。つい食べ過ぎと

なってしまふ。そして、なつかしい故郷の友達、親類の人が五人、十人と集まってきて、いつの間にか大宴会? とさり、語らい、笑い声が止まらなくなつてしまつた。この雰囲気

気がたまらない。

ホラ貝の音を先頭に冬の陣松代幕府出陣式、世田谷区から二回口の参加という青空好児さんのトークライブ、雪上宝引き会、マケヨサンヨ(紅白モチまき)、雪上みこし活生き合戦と行事が進む。そして、感動とおどろきは、夜の打ち上げ花火。モカモカ降り続く雪の中、ヒュール・バン・バン・ドーンと夜空にきれいに

花火があがった。「わあ、きれい」「ステキ! ワンダフル!」と外国人。皆んなで大声で叫ぶ通り、全くすばらしい祭りの夜の花火である。こんなにモカモカ降っている雪の中でこんなに美しいものとは思わなかつた。印象に残る風景である。

東京松代会参加者五十人は、途中、レストビレッジ峰で温泉に入り、カラオケなどで大宴会。夜の冬の陣と花火を観てからの二次会、夜遅くまでカラオケ、宝引きなどで陽気に懇親をはかり、想い出話で花が咲いた。

翌九日、会場に到着で自由解散となり、実家に帰る人、急いで東京に



東京松代会の休憩所に訪れた青空好児さんと話はずむ

帰る人。今回私は、気の合う数人で「のつとれ! 松代城」に参加せず、途中の湯沢駅で、最近開業した駅の中にある日本酒入り温泉にゆつくりつかり、八海山と名物ざるそばを食べべて楽しい二日間の旅を終えました。何回参加しても、あの田舎松代の皆さんの笑顔と心から暖かい料理と語らいは、心を温め、生きる力をもたせて帰れる気がします。まだ、参加したことのない人は、是非一度参加して、あの笑顔と温かい人情、人の和を確かめてみてください。大きな元気を貰って帰ることができると思っています。

東京だより

〈趣味の会〉案内

- ◆初夏の高尾山ハイキング
- 日時 5月25日(日)9時〜
- 集合 京王線高尾山口駅
- ※頂上付近「もみじや」で懇親会をかねて昼食。
- 申込み 幹事 柳 信輔
- TEL 03-3690-0271

竹所会

- 日時 6月1日(日)11時〜
- 会場 東京新潟県人会館
- 連絡先 代表 武田 勇
- TEL 045-331-3692

山平会総会・懇親会

- 日時 6月1日(日)11時〜
- 会場 かんぼヘルス プラザ東京
- 連絡先 会長 井上正美
- TEL 044-877-9611

トピック

- 日時 6月22日(日)12時〜
- 会場 上野 精養軒
- 連絡先 幹事長 若井謙一
- TEL 03-3718-1021

廃道の哀感

人間が歩き続けた跡は道として残りませんが、発展するに従って、その頻度によって単なる道から街道へと進展してゆきます。どんな山の中にも人跡のある所には道がありますが、いったん人の通りが無くなると、たちまちにして廃れて自然に還えろうと荒れ果てます。

池尻と松之山町の小谷との間を流れる渋海川をまたいで架っている『小松橋』というコンクリートの橋が今もその姿をとどめています。かつては県道として重要な往来を支えてきた橋ですが、現在は全くの廃道となつてしまい、クズ(ケエバ・フジツバ)の蔓に覆われて見る影もなく佇んでおります。大正時代に小谷出身の県会議員だった相沢松三という人の尽力で、当時としては珍しいコンクリートの永久橋として架橋されたというのです。小谷の松三に因んで『小松橋』と命名されたということが『松代町史下巻』404頁にある、と鈴木益蔵氏から教えられました。千年生まれの少年の私は、わざわざ見学に行ったりした立派な橋でした。

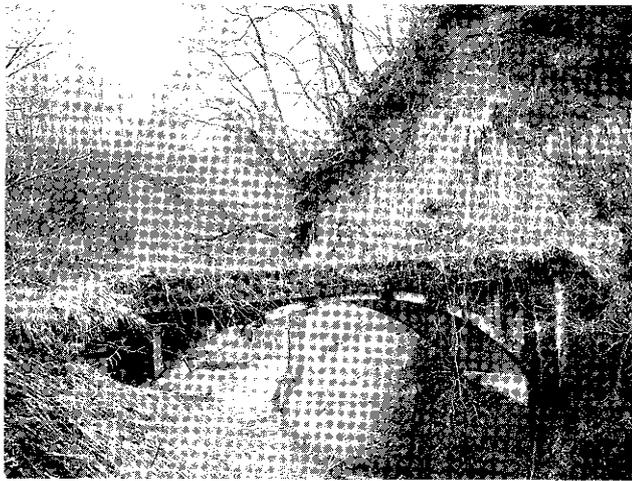
木の橋しか見たことのない私らには夢のような立派な文化財でした。それが県道路線の変更に伴って、廃道となり一顧も与えられずに寂しく川をまたいでいる

というのも、歴史の変遷を感じ見直してみる必要を感じます。

また、その延長線に『はちんくら』という急峻な崖を切り開いて造ったバス路線も、池尻と松代を結ぶ要衝な箇所だったのが、千年を通過することにより廃止され、通らなくなると保全がされなくなり、今や崩れ落ちて痕跡すら僅かしか認められない哀れさです。

福島から水梨に通ずる路線も現在は往來が途絶えて、人跡稀な原始に近く還ってしまいました。菅刈から犬伏、孟地から名ヶ山、そんな旧道もかつては盛んな往來があったことも忘れたように消えてしまっています。

(文・写真 高橋八十八)



池尻の交差点から望んだ『小松橋』(平成14年晩秋に撮影)



交流ひろば

大きな輪になれ

世田谷交流



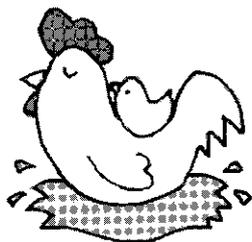
世田谷区ジュニアリーダークラブと 松代中学生との親睦交流



はじめて会う友だちとは手づくりの名刺交換

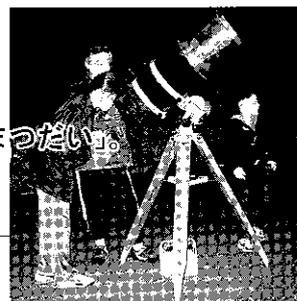
3月26日、世田谷区から44人のジュニアリーダー(小、中、高校生)が松代を訪れ、松代中学生との親睦を重ねました。

両者は、1月に世田谷区で行われる「新年こどもまつり」に毎年ボランティアスタッフとして参加していて、みんな顔なじみです。「学校の友だちのようです」メールや手紙の交換をしているという参加者は距離を感じません。「8月の区民まつりでも会いたいね」打解けた会話が次回への約束につながっていました。



わくわくチャレンジクラブ

今年の「わくわくチャレンジクラブ」のテーマは「ふるさとまつりだいたい」。
みなさんのふるさと、松代町を体験してみましよう！



A	松代の自然となかよしコース
5月24日(土)	野鳥観察
6月14日(土)	春のハイキング(※)
6月30日(月)	ホテル観察(予備日:7月1日)
7月11日(金)	夜の森の観察
8月8日(金)	つりにチャレンジ
8月24日(日)	川の観察
9月8日(月)	星座観察(予備日9日)
10月11日(土)	秋のハイキング(※)

C	クッキングコース
6月28日(土)	お菓子作り
9月13日(土)	とうふ作り(※)
11月22日(土)	ちまき作り
12月13日(土)	そば作り(※)
2月14日(土)	あんぼ作り(※)

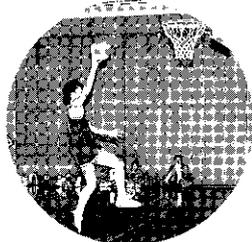
B	楽しい工作コース
10月25日(土)	紙すき
12月20日(土)	クリスマスリース・しめなわ作り
1月17日(土)	焼き物作り

D	ボランティアコース
9月27日(土)	町内清掃活動
2月7日(土)	手話にチャレンジ ＜小学校4年生はできるだけ全員集合＞
3月28日(日)	町内福祉施設訪問

(※)は松之山町公民館との共催事業です。

＜保護者のみなさんへ＞

- どのコースも、子どもたちだけでなく、保護者のみなさんも都合がございましたら、ご参加ください。
- 各コースごとに参加する皆さんを募集します。複数コースへの参加もできます。毎回、案内をさしあげますので、「都合の良いときに参加したい」という場合も大歓迎です。
- 各コースとも全ての事業に参加した場合は、「修了証」をさしあげます。
- 参加希望の人は、松代町総合センター生涯学習課までご連絡ください。
- 問い合わせは、松代町総合センター生涯学習課 TEL 7-2301まで

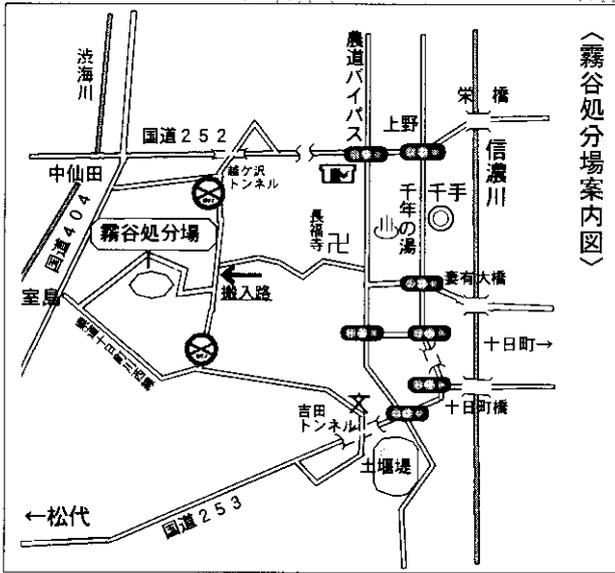


松代チャレンジスポーツ教室

教室名:開催期間	開催日時	会場	対象者	会費
バスケットボール (5月~11月まで)	毎週火曜日 午後7:00~午後9:00	総合体育館	小学生~中学生	小学生:年3,000円 中学生:年4,000円
早朝ジョギング (5月~10月まで)	毎週日曜日 午前6:30~午前7:00	クロスカン トリーコース	小学生~一般 (小学3年生までは父兄同伴)	年1,000円
空手・スポーツチャンバラ (通年)	毎週火・木・金・土 午後6:30~午後8:30	総合体育館	小学生~一般	年3,000円
体操 (通年)	毎週火・木曜日 午後6:00~午後8:00	松代高校 体育館	小学生~一般	月500円
剣道 (12月まで)	毎週水曜日 午後7:00~午後8:00	総合体育館	小学生~一般	年2,500円
少年野球 (6月~10月)	毎週日曜日 午前6:30~午前8:00	町民グラウンド	小学生	年2,500円
バドミントン (小学生:5月~11月) (高校生~一般:通年)	毎週金曜日 午後7:30~午後9:00	総合体育館	小学校4年生以上	年3,000円 (大会参加費別途)
	毎週火曜日 午後8:00~午後10:00	総合体育館	高校生~一般	月1,000円 別保険料:1,500円

- ★スポーツ教室に参加希望の人は、会費を添えて総合体育館に備え付けの申込書を提出してください。(小・中・高生は保護者の承諾(記名、押印)が必要です。)
- ★参加申込みされた人は、教室開催日の開始時間にそれぞれのお集まりください。
- ★会費にはスポーツ安全保険料が含まれています。
- ★一ヶ月だけの体験入学も可能です。(この場合、保険料として450円を各教室の指導者にお支払いください。)
- ★問い合わせは、公民館スポーツ振興係(TEL 7-2301)まで

霧谷埋立て最終処分場（川西町）の開場と持ち込みについて



一般廃棄物霧谷埋立て最終処分場は、4月17日から開場しております。搬入路は、川西町道・田中藤沢線（通称、長福寺線）の順路になります。（地図参照）

国道252号線越ヶ沢トンネル中仙田側からの林道経由は、平成15年度中は工事のため『全面交通止』になります。

また、県道下日町川西町線（吉田山谷からの道路）も通行できません。

霧谷埋立て処分場は、一般廃棄物の最終処分場です。ごみの分別（資源化）を徹底し、可燃物や産業廃棄物は絶対に持ち込みをしないでください。

廃棄物の野焼きについて

廃棄物の野焼きは法律で禁止されています。家庭でのごみは、分別・減量化に努め、生ごみなど堆肥化する場合を除いてすべてごみステーションに出してください。ただし、さいのかみ、軽微なたき火、キャンプファイヤー等、風俗習慣上又は宗教上行われる廃棄物の焼却や日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却は野焼きの対象外となります。

《注意》

周辺住民から煙害による苦情等が生じた場合は、軽微な焼却とは認められません。

資源ごみの分別について

4月から紙類の収集方法が変わりました。

A群	・新聞紙・段ボール ・牛乳、ジュースパック	ごみカレンダーの 黄色の日
B群	・チラシ・紙箱 ・雑誌、その他の紙類	ごみカレンダーの ピンクの日

A群、B群それぞれ別々の日に収集するようになりました。カレンダーで確認をして間違いのないように出してください。

あなたの家を上越の木で

住宅を建築する方に杉柱材をプレゼント（80本）

やすらぎとぬくもりが伝わる木造住宅。上越地域産杉材を使った家作りを支援するため、上越流域森林・林業活性化センター（会長 木浦上越市長）などでは、上越地域で新たに住宅を建築する方を対象に杉柱材をプレゼントします。

これは、住宅分野での上越地域の杉材の需要拡大と、製材・加工などや流通グループの育成を旨とするもので、今年度から三年間に渡り実施します。

募集戸数は、上越地域内で三戸。一戸あたり80本以内（四寸角、三寸）が贈られます。

募集期間：5月30日（金）まで
問い合わせ：上越流域森林・林業活性化センター（TEL 025-522-1920）

申込みには、次の5つの条件をいずれも満たしていることが必要です。

- ① 地元の製材所、建築士、大工、工務店によつて建築と施工管理がなされること。
- ② 構造材に新潟県産スギを、おおむね50%以上使用すること。
- ③ 建築現場を見学会など展示PRの場として提供できること。
- ④ 上越地域に住宅を新築、もしくは改築し、自ら居住すること。
- ⑤ 提供された柱材を、年度内に申請した建築現場において柱材として使用すること。

主催：上越流域森林・林業活性化センター
協力団体：林業改良協会上越支部、上越木材協会、直江津にいがたスギブランド組合、森林組合（くびき野、頸南、ゆきぐ）
（に）3組合、建築組合（上越北、上越南）

短歌

春四月雪の上渡る風寒く
海の流れいまだ澄みある

本山 祖道

雪のける吾手とシヤベルを
はねあげて埋もれいしモミ
ジ・気に起きぬ

市川 辰雄

雪どけの濁れる午後の洩海
川滝のしぶきて柳青めり

笠原 トミ

フセイン像倒壊のさま子供
らの戯れのごと空虚に思へ

柳 こめ

土砂崩れ絶えなき谷の雪消
水石をかみゆく音をたてつ

野石 念

蒲生句会

(4月10日 高田公園)

春日山吟行から

片栗の花やここより搦手へ

龍峰

相和せぬ仲は沈黙花の雨

翔山

鶯舞いて下界の桜ながめを

良治

古径邸花の公園どまん中

朴雪

花の下若き女像の胸隠す

月日

咲けば散る後幾年の春句会

耕人

花の下巾の罔子を立ちて食

鐵堂

謙信像見据えし花の咲き初

耕山

めし

折人

春日山見渡す限り花曇り

花冷えて開いた蕾また萎む
山路

しづみ俳句会

春の風邪電話の声も男声
八千代

五日見ぬ内に解けたる雪の
紅茶

春泥を跨ぎ損ねてしまひけ
六花

退職のはがきの届く彼岸か
淡水

あたゝかや忘れて居りし万
枯水

初蝶の風に吹かれて右左
ひろし

師に送る走りのふきのとう
とし子

を摘む
公鳴

笹鳴きの聞えて来たる今朝
公鳴

の霧
公鳴

棟上げの掛矢のひゞき春の
公鳴

空
公鳴

町営住宅入居者募集のお知らせ

1. 松代善宗塚住宅

- ①募集戸数 2戸 (17、21号室)
- ②主な部屋 和室 4.5畳 (二部屋)
" 6畳

2. 室野中通住宅

- ①募集戸数 1戸 (3号室)
- ②主な部屋 和室 8畳、6畳
洋室 11畳

※いずれも、所得上限の制限があります。家賃は所得に応じて異なります。

○申込みは、役場建設課住宅係まで

新潟県上越健康福祉環境事務所

(上越保健所) からお知らせ

重症急性呼吸器症候群

(SARS)の電話相談窓口を開設しました

1. 平日

- (1)電話相談窓口
新潟県上越健康福祉環境事務所
医薬予防課
TEL 025 524 6134(医薬予防課直通)
- (2)電話受付時間
午前8時30分から午後5時15分まで

(3)対象者 一般住民

2. 土曜日・日曜日および祝日

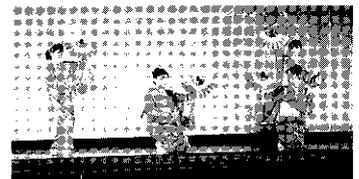
- (1)電話相談窓口
新潟県福祉保健部健康対策課
(県庁)
TEL 025-280-5200
- (2)電話受付時間
午前9時から午後5時まで

第2回親子スポーツの日

日時：6月15日(日)午前9時~11時30分
会場：松代小学校体育館
競技種目：ドッジボールほか2種目
・町内の小・中学生とその家族どなたでも参加できます。(参加費無料)
・お申し込みは、6月6日(金)までに総合センターか総合体育館まで

芸能発表会開催

日時：6月8日(日)正午12時~
会場：松代町総合体育館



6月催し物のご案内

人口の動き

男	2,059人	(+2人)
女	2,191人	(+3人)
計	4,250人	(+5人)
世帯数	1,490世帯	(+5世帯)
.....		
出生	1人	死亡 2人
転入	18人	転出 12人
(15年4月末日現在)		

戸籍の窓口

(4月1日~4月30日)

幸せ多い人生を(婚姻)

米持 義裕・村山 織恵さん

(室野・うえだいもん)

村山 春夫・山岸 百花さん

(室野・きむらや)

元気な良い子に(出生)

池田 彩乃・清人・里美さん

(松代・下町住宅)

ご冥福を祈ります(死亡)

高橋 シゲノさん 82歳

(福島・みなみ)

柳 謙吉さん 67歳

(松代・いなだや桶店)

町の行事予定 (5・6月)

お知らせ

5/21(水)	小満 幼児健診 松代活性化センター 13:00~
22(木)	
23(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
24(土)	わくわくチャレンジクラブ 野鳥観察
25(日)	新市まちづくり講演会 ふるさと会館 14:00~ 春季近隣市町村バドミントン大会 親善ソフトボール大会 第7回バターゴルフ大会
26(月)	
27(火)	すくすく教室 松代活性化センター 9:00~
28(水)	第5回十日町広域圏合併任意協議会 松之山町
29(木)	
30(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
31(土)	
6/1(日)	気象記念日 町内三小学校運動会
2(月)	
3(火)	
4(水)	歯の衛生週間
5(木)	環境の日 日本脳炎予防接種 松代小学校 13:30~
6(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~ 芒種
7(土)	
8(日)	町芸能発表会 総合体育館
9(月)	
10(火)	時の記念日
11(水)	
12(木)	日本脳炎予防接種 総合センター 13:30~
13(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
14(土)	わくわくチャレンジクラブ 春のハイキング
15(日)	父の日 親子スポーツの日 松代小学校体育館
16(月)	戸籍コンピューター稼働
17(火)	
18(水)	小学生通学合宿 松和荘(21日まで)
19(木)	日本脳炎予防接種 総合センター 13:30~
20(金)	ほくほくの里 運動会 心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~

平成15年度

介護支援専門員実務研修受講試験のご案内

県では、介護等を必要とする高齢者の相談等に応じる「介護支援専門員（ケアマネージャー）」を養成するため、次のとおり試験を実施します。

1. 試験日時 10月26日(日) 午前10時から
2. 会場 上越地区 県立看護大学（中・下越は別会場）
※会場は、受験者が指定することはできません。

3. 受験資格

保健・医療・福祉に関する国家資格等を持ち、その業務もしくは特別養護老人ホーム等で5年以上介護の業務に従事した実務経験が必要です。詳しくは高齢福祉保健課介護事業係にお問い合わせください。

4. 受験案内配布および受験願書受付

7月14日(月)から8月15日(金)

5. 問い合わせと受験案内請求先

〒950-8570 新潟県庁（住所記載不要）
高齢福祉保健課 介護事業係
TEL 025-285-5511（県庁代表）

東北電力から催し物のご案内

特別企画 **親子ふれあいエネルギー探検ツアー**

調べてみよう、見てみよう！親子で探検“電気の旅”
さらに、W杯の感動再び“ビッグスワン”も見学

- ◆日時：6月15日(日) 8:15~18:30（昼食つき）
- ◆集合場所：東北電力十日町営業所（十日町市役所前）
営業所前集合 8:15（出発8:30）
- ◆見学場所：(1) 東新潟火力発電所
(2) 紫雲寺風力発電所
(3) 新潟スタジアム“ビッグスワン”
- ◆対象者：小学生と保護者
- ◆参加費：おひとり1,000円（昼食代として）
- ◆定員：20組（お申込多数の場合は抽選） 40名
- ◆締切日：平成15年6月5日(木)
- ◆申込み先：東北電力(株)十日町営業所

お客さまセンター TEL 0257-52-3107

編集後記

風がない日だ。去年、国道沿いに老人会の人たちが植えてくれたスイセンが、春の冷たい長雨にうたれうなだれている。それを慰めるように飛ぶモンキチョウ。邪魔をするものはいない。この静と動のコントラストに、空想を見る。チョウはやさしい脇役だ。明日にはまた、気を取り直したスイセンが背丈を競って咲きほころぶだろう。「よしっ！ カメラを！」と思っても持っていなかった。後悔した。でも、このチョウの優しさを写真で表現できるだろうか。
▶晴れのよき日、成人式おめでとうございます。折りしも、統一地方選挙の翌週で、初めて選挙をされた方も多いのでは。選挙権があるってことは、法的に認められた一つの成人の証。「棄権ゼロ記録をめざす」なんてのも自慢のひとつかも。

市町村合併を考える講演会開催

日時：5月25日(日) 午後2時~
会場：まつだいふるさと会館常春ホール
テーマ：合併した場合のまちづくりをどう考えるか
講師：橋立達夫氏（作新学院大学教授）



【休館日】
毎週 月曜日・祝祭日
【開館時間】
毎週 火～金 13:00～18:00
土・日 10:00～17:00

【電話】 7-2615
【ホームページアドレス】
<http://www.9.ocn.ne.jp/~m-tosho/>
【メールアドレス】
m-tosyo@beach.ocn.ne.jp

◆ 新しい本の紹介 ◆

*** 一般 ***

PAY DAY!!!
手紙
犬吉
しょっぱいドライブ
武蔵と小次郎
ベル・カント
田んぼの学校
21世紀中国はどう変貌するか
親業完全マニュアル
ナチュラル・ランドリー
山菜と木の実図鑑

山田 詠美
東野 圭吾
諸田 玲子
大道 珠貴
津本 陽
アン・パチェット
農 文 協
N H K
E・パントリー
佐光 紀子
おくやまひさし

*** えほん・じどう ***

しろいゴリラとくろいゴリラ
アマガエルとくらす
うたのてんらんかい
ハッピー・ボーイ
風車は地球の未来を救えるか?

こやま峰子
山内 祥子
くどうなおこ
J・スピネリ
樋口 清美

総合学習向けの本が入りました!
調べ学習にご利用下さい

わたしにもできるリサイクル1～4
世界なんでも情報館
ぼくらのイネづくり1～5
棚田はエライ
国際理解に役立つ世界の紛争を考える1～5
話し合いと発表カトレーニング1～3

【お知らせ】

☆お話の会&ビデオ上映会と
アルファベット遊び
5月24日(土)10:30～
みんな見に来てね!

1冊
はじめての「ぬう」と「あむ」
《本の紹介》
主婦の友社 編

今まで「お裁縫は苦手です……」と手芸から遠ざかってきた人に薦めたい一冊です。基本の手縫い、ボタンつけから人気の編物、パッチワークまでわかりやすく解説しています。毎日の暮らしの中で活かそうです。

お じ ゃ ま し ま す

幅約6cm・長さ20cm。「神輿(みこし)わらじ」という、足の裏にすっぽりと隠れるくらいの小粋な特注品です。
わらじを編む人は町内でも少なくなりました。でも、ここ蓬平では、現在も元気なおばあちゃんたちがわらじ編みをしています。
わらじづくりは、はじめに2層ほどの締めヒモをなうことからはじめます。
わらじを編んで30年という小堺ハナさん(83歳)は言います。
「だんだん、手に油つけがなくなつての。よいじゃなくなるの」。福々した柔らかな手をすり合わせるように、二双のワラをひねりな



左から小堺ハナさん、若井マサラさん、小堺マツさん、小堺イツ子さん

わらじづくり(蓬平)

がら縫ります。またたく間にヒモができる。そのヒモを二重に折り返して四本にし、あいだを交互にワラを差し込んで編んでいきます。ワラを何度でも何度でもなんども締めながら、かたく仕上げます。路面に足を擦りながら練り歩く、動きが激しい神輿の担ぎ手の手荒い使用に耐えるためです。
使うワラは、コシヒカリの稲ワラです。長くて丈夫だからです。そのままだと編みづらいので「しなっこく」なるまで何度か叩きます。ひとり白束(※)くらい稲ワラを使います。
おばあちゃんたちのいっしょうけんめいさといわらじが評判で、注文が集まります。
最近では田舎体験に訪れる、都会の子どもたちにもわらじ編みを教えています。できあがるとみんな喜びます。
春になると、関東の足袋問屋さんにわらじが納められます。そして、おばあちゃんたちのわらじづくりも一服です。
今年もあちこちのお祭りでは、おばあちゃんたちのわらじは活躍します。
(※一束は十把。一把は両手でつかめるくらいのたば。)